

## 当地における詐欺の主な手口と傾向

2023年7月

在ドバイ日本国総領事館

### 1 はじめに

在ドバイ日本国総領事館には、当地に在留されている邦人に加え、日本在住の方からも詐欺被害に関する様々な相談、報告が寄せられており、その件数は増加傾向にあります。こうした事情を背景に、ドバイを始めとするアラブ首長国連邦 (UAE) 国内で発生している詐欺の他、必ずしも当地に関係者がいるとは限らないものの、ドバイやUAEを騙って敢行される詐欺の主な手口や傾向をまとめつつ、詐欺被害に遭わないための対策をご紹介する資料を作成しました。詐欺の手口や傾向を知っていれば、犯人からのアプローチがあった際に、すぐに詐欺だと見破ることができます。詐欺被害に遭わないための対策も含めてご覧いただくことで、本資料が、詐欺被害の未然防止に役立つものになれば幸いです。

### 2 詐欺の主な手口と対策

#### (1) 不安を煽る手口

##### 【主な手口】

当地において最も目立っているのは、治安関係者や銀行員を名乗る者らが被害者の不安を煽り、個人情報等を聞き出した上で、銀行口座から金銭を詐取する手口です。

犯人は、警察官や内務省職員といった治安関係者又は銀行の職員を名乗ってアプローチしてきます。電話がかかってくる場合もあれば、SMS や WhatsApp 等のメッセージが送られてくる場合もあります。

電話やメッセージでは、「ID情報の更新が必要。更新しなければ、逮捕されることになる／銀行口座が凍結されてしまう。」などと不安を煽る言葉で被害者に迫り、個人情報を聞き出そうとしたり、言葉巧みに被害者を騙して、銀行口座を操作させ、被害者の口座から犯人の口座にお金を送金させようとしてきます。特に電話による詐欺の場合、被害者に冷静に判断させないようにするため、高圧的な口調で一方向的に話し続け、「この電話で手続を終えないと大変なことになる。」などと強く迫ってくるケースもあります。

また、最近では、荷物の配送業者を名乗る手口も目立ってきています。この手口では、配送業者を装ったメッセージが主にSMSで送られてきます。メッセージでは、「あなた宛ての配送物がストップされている。」などと不安を煽る言葉に続いて、「荷物を受け取るには、このメッセージに返信して手続用のウェブサイト情報を入手の上、当該ウェブサイトにて住所の更新・支払手続を行ってください。」などと記載されています。こうした文言で不正なサイトに誘導し、個人情報等を

詐取するものと思われます。

### 【対策】

不安を煽る手口の詐欺への対策として最も重要なことは冷静になることです。冷静になって相手の連絡内容を確認すれば、次のような不審点に容易に気付くことができます。

まずは相手の連絡先を冷静になって確認してください。治安機関関係者や銀行職員を名乗る詐欺の電話連絡は、携帯電話番号「05XXXXXXXX」から架かってきます。また、SMS や WhatsApp 等のメッセージでアプローチしてくる場合でも、同じように相手の連絡先を確認してみてください。メッセージのアイコン上は、UAE 政府や大手銀行のロゴを表示しているものの、連絡先の詳細を確認すると送信元は携帯電話番号となっています。治安機関関係者や銀行職員が、逮捕や口座凍結に関わるような重要な連絡を携帯電話で行うことはあり得ません。最近、目立ってきている配送業者を装う手口では、相手の連絡先は UAE 国外の電話番号やフリーメールのメールアドレスとなっており、不審な連絡であることは明らかです。

なお、ドバイ警察を騙る詐欺ではドバイ警察のワンタイムパスワードを通知するメッセージが送られてくるケースもありますが、ドバイ警察のウェブサイトから誰でも第三者宛にワンタイムパスワードを送信できる点を犯人が利用しているだけであり、こうしたメッセージが届いたからといって相手が警察官であるとは限りません。

また、相手が電話やメッセージで主張している内容も冷静になって確認してください。相手は「あなたを逮捕することになる」、「あなたの銀行口座が凍結される」、「あなたの荷物が届かなくなる」などと不安を煽る部分を強調してきますが、実は「あなた」が誰なのかを把握しておらず、連絡当初は「you」、「customer」といった表現しかできないケースがほとんどです。犯人は、適当な携帯電話番号に無作為に連絡をしているだけの可能性も十分に考えられます。こちらから情報を提供しない限り、犯人は「あなた」の情報を知ることにはできず、何もできませんので、電話やメッセージでむやみに個人情報を開示しないでください。

相手の連絡先や相手が主張している内容を確認しても不安が解消されない場合には、そのまま相手の指示に従って行動することなく、相手との接触をすぐに中断（電話を切る、メッセージのやり取りを止めるなど）し、一人で悩まず、当館や周囲の人に相談してください。また、電話やメッセージのやり取りを一旦中断した上で、代表電話にかけ直すなどして手続の必要性について確認することも不安を解消する方法の一つです。前述のとおり、特に電話による詐欺の場合、被害者に冷静に判断させないようにするため、「この電話で手続を終えないと大変なことになる。」などと強く不安を煽って来ることもあります。電話を切られて困るのは犯人だけですので、冷静になって、相手との接触を断つようにしてください。

## (2) 射幸心を煽る手口

### 【主な手口】

射幸心（思いがけない利益や幸運を望む心理）を煽る手口の詐欺も引き続き横行しています。この手口の詐欺は、当地に在留されている邦人だけでなく、ドバイやUAEの華やかなイメージを利用して、ドバイやUAEを騙って日本に在住している方も標的に敢行される特徴があります。

犯人は、銀行の職員や王族を名乗って、電話やメッセージで「あなたと同姓の資産家が亡くなったが、同姓であるあなたはその遺産を相続する権利がある／私の遺産を相続してほしい」などと騙りアプローチしてきます。また、突然、「賞金が当選しました。」などと騙ってアプローチしてくるケースもあります。

いずれのケースでも、犯人は、「遺産相続を進めるためには／賞金を受け取るためには、今すぐあなたの情報が必要。すぐに手続をしないと遺産／賞金を受け取れなくなる。」などと騙って、被害者を焦らせ、個人情報や口座情報を聞き出した上、言葉巧みに被害者を騙して金銭を詐取しようとしています。

このほか、ドバイやUAEの華やかなイメージを利用し、当地での起業を支援する会社、金（Gold）取引業者、仮想通貨業者等を名乗り、「銀行からの融資をサポートする／金の売買で利益を得られる／高配当の仮想通貨の運用ができる」などと騙ってアプローチし、各種手続の手数料、弁護士費用、税金等、様々な名目で金銭を詐取しようとするケースもあります。

射幸心を煽る手口の詐欺では、「おいしい話」が通用しなくなると、「応じなければ罰金が科せられる。」「訴訟を起こす。」などと、急に「怖い話」に変わるといった特徴もあります。

### 【対策】

射幸心を煽る手口の詐欺への対策として重要なのは、「おいしい話」を安易に信用しないことです。

遺産相続や賞金当選をかたるケースでは、犯人は言葉巧みに遺産相続の権利があるように持ちかけてきますが、本当に自分にそのような権利があるのか、冷静に考えてください。

起業支援等をかたるケースでは、前述のとおり、犯人は「すぐに儲かる」という話をしながら手数料等と称して金銭を要求してきます。「なぜ儲かる話なのにお金を払う必要があるのか。」と、日本であれば「怪しい」と気付く話も、ドバイやUAEが舞台となると「あり得そう」と感じてしまう心理を犯人は利用しています。犯人の企みにひっかかることのないよう、冷静に判断してください。特に、相手から個人情報や口座情報を求められたり、金銭を要求された場合には、一人で判断することなく、当館や周囲の人に相談してください。起業支援等をかたるケースの場合、被害者が当地の法令や規則を詳しく知らない点を利用して、専門的な用語を用いるなどして騙そうとする場合もあります。こうした場合には、弁護士等の専門家に相談することも有効な対策の一つです。

### (3) ロマンズ詐欺

#### 【主な手口】

被害者の恋愛感情につけ込む、いわゆるロマンス詐欺も横行しています。犯人は、当地の王族や紛争地域で活動する軍人・医師を装った異性を名乗り、主に SNS を通じてアプローチしてきます。被害者から良好な反応があれば、交際や結婚を申し込み、恋愛感情を芽生えさせます。しばらくの間は、恋愛感情の醸成に時間を費やし、被害者からの信用を得た段階で、被害者に会いに行くための渡航費用、急な転勤のための渡航費用、自分や親族の手術費用など様々な名目で金銭を要求し詐取しようとしています。この手口の詐欺も、当地に在留されている邦人だけでなく、ドバイや UAE をかたって日本に在住している方も標的に敢行される特徴があります。

#### 【対策】

SNS 上の交流の際には、上記のような手口の詐欺が横行していることを認識の上、人間関係の構築には十分に注意してください。出会いや恋愛の形は様々ですが、相手の素性を十分に把握しているか、冷静に考えるようにしてください。この手口の詐欺では、犯人は様々な名目で金銭を要求してきますが、どのような理由であれ、SNS 上で知り合った者から金銭の要求があった場合には、一人で判断することなく、当館や周囲の人に相談してください。

なお、恋愛感情ではなく、「友人を助きたい」という同情心を利用するケースもありますので、相手が同性である場合や、交際や結婚を申し込まれておらず、恋愛感情がない場合でも、相手から金銭の要求があった場合には、これに素直に応じることなく冷静に判断するようにしてください。

### (4) その他

#### ア フリマサイトを利用する手口

##### 【主な手口】

犯人はいわゆるフリマサイトの買い手を装って、「出品されている商品を購入したいが引き取りに行けない。こちらで配送業者を手配する。」などと称して出品者にアプローチし、その後の配送手続のためのリンクとして不正なウェブサイトに誘導し、個人情報や口座情報を入力させた上、金銭を詐取しようとしています。

##### 【対策】

フリマサイトの相手から指定されたリンクであっても安易にアクセスしないよう注意してください。相手が指定したリンクからではなく正規のウェブサイトからアクセスする、相手が指定したリンクの URL と正規のウェブサイトの URL を比較するなどして、不正なウェブサイトにはアクセスすることがないよう警戒してください。

#### イ トラブルに巻き込まれた親族を装う手口

### 【主な手口】

トラブルに巻き込まれた家族を装い、トラブルの和解金と称して送金を要求する手口の詐欺（日本における、いわゆる「オレオレ詐欺」）も横行しています。犯人は、SNS等で公開されている情報を基に被害者の家族構成を調査し、音声変換機（Voice changer）を用いて、被害者の息子等を装って電話をかけ、「交通事故を起こしてしまった。被害の賠償金を払わなければ逮捕されてしまう。今から伝える口座にお金を振り込んでほしい。」などと称して送金を行わせ金銭を詐取しようとしています。

### 【対策】

見知らぬ電話番号の相手が親族を名乗る場合、詐欺である可能性が極めて高いです。犯人は言葉巧みに「普段使用している電話が使えない」ことを説明してきますが、冷静になって、一旦、電話を切り、親族に電話をかけ直すようにしてください。また、家族間で合い言葉を決めておく、家族でしか分からない質問をするなどして、電話の相手が本当に親族であるかを確認することも効果的な対策の一つです。

## 3 おわりに

人は平常心を失った時に詐欺の被害に遭う傾向があります。犯人は、平常心を失わせ、誤った判断をさせようと、不安を煽ったり、射幸心をかき立てたり、恋愛感情や同情心を利用したりと、様々なアプローチで被害者の心を揺さぶってきます。

本資料の冒頭に記載のとおり、詐欺の手口や傾向を把握していれば、犯人から同様のアプローチがあった際、平常心を失うことなく、詐欺だと見破ることができます。上記2でご紹介した手口と同様のアプローチを受けた場合には、「詐欺かな」と警戒を高め、冷静に対応するようにしてください。

また、上記2でご紹介した手口はあくまで詐欺の手口の一例であることを理解してください。詐欺犯はあらゆる手段を用いて、人を欺き、金銭を詐取しようとしています。そのため、詐欺の手口は日々変化し、巧妙化しているといっても過言ではありませんが、いかなる場合でも、犯人のペースに乗せられることなく、平常心を維持し冷静に判断するよう心がけてください。

なお、本資料でご紹介した手口の一部は、当館ホームページの別の資料においてより詳細な内容が紹介されているものもあります。こうした資料もご覧いただき、詐欺の手口や傾向への理解を一層深めていただけますと幸いです。